



濁川中だより

〒950-3134

新潟市北区新崎 5437 番地

Tel 025-259-2150

学校の様子をHPで更新しています。

<https://blog.city-niigata.ed.jp/nigorikawa/>



インターネットを使用する者としての責任

7月11日（金）にPTAの情報モラルに関する教育講演会がありました。新潟市教育委員会学校支援課の佐藤文俊様よりインターネットメディアの利用と危険性についてお話いただきました。

- ・ IOT (Internet Oh Things) で生活の中のあらゆるものがインターネットとつながって、生活が便利になっている。
- ・ その反面、危険な一面もある。インターネットの怖さを知らないと、大きな落とし穴にはまってしまう。どこに落とし穴があるのか理解することが重要である。
例：健全な生活が損なわれる危険性（ネット依存、ネット中毒）
いじめや友人関係トラブルの発生
嘘や不確かな情報があり、見極める力が必要（ネットリテラシー）
たった一度の過ちが自分の人生に大きな影響を与えてしまう
- ・ いつでも、どこでも、だれとでもつながってしまうということは、危険な「人」や「もの」ともつながりやすくなる。知らないうちに、自分が傷ついたり、人を傷つけたりする。
- ・ 文字だけの短いコミュニケーションでは言いたいこと、真意が伝わらず、相手に誤解を与えてしまうこともある。

【生徒の振り返りより】

○ 今日の講演で最も重要だと思ったこと



・インターネットの使用方法・危険性を知らない人は、インターネットを使う資格がない。

・実名が出ていないから悪口を言ってもいいとはならない。出ている出していないじゃなくて他人が傷つくことや、自分がやられて嫌なことはしない。

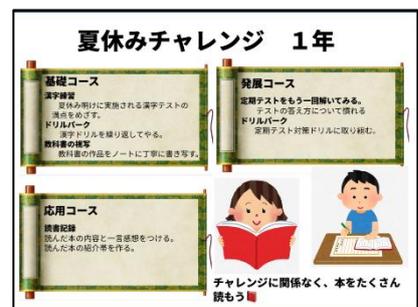
【図：全校生徒の振り返りの言葉をワードクラウドで集約】

○ 感想

- ・私は今回の佐藤さんの話を聞いて、今時の中学生は簡単にインターネット上で個人情報を外に公開することができ、あまり危機感を持っていないため、自分と相手を傷つけてしまうことがあるということに気づけました。また、なかなか言われたい厳しい言葉を言ってもらえたおかげで、自分の体を大切に、正しい生活習慣を送ろうとも思いました。
- ・しっかりと芯を持ってメッセージを送ったり、投稿したりすることを心がけることが大切だと思います。よく注意すればすごく便利で楽しいものだから、よく注意して楽しく使いたいと思いました。
- ・今回の講演でインターネットは危険な使い方をするとな一生残るデジタルタトゥーになってしまう危険性があることがわかりました。講演の中には実話があり、私たちの住んでいる新潟県にも被害があるということがわかってすごく驚いたし、いつも使っている SNS にはこんな危険性があることが改めて実感しました。今後私は SNS を使う場合に、知らない人と DM する時絶対に信用せずに、個人情報を言わず、正しい使い方 SNS を使っていきたいと思いました。

32 日間の夏休みを濁中生はどう過ごすか。

チャレンジミーティングを通して、自分の今を見つめ、更なる「Progress」のために、それぞれで何を取り組むのか計画を立てました。宿題があるわけではないので、この 32 日間でどう過ごすのかは本人次第です。「ゆっくり過ごしたい」「やりたいことだけやって、やりたくないことには後回しにしておこう」とするか、「この機会に苦手なことにチャレンジしてみよう」「長期間自分の時間が取れる今だからこそ、他者のためにも時間を使ってみよう」と自分に課題を課すのか、与えられた同じ時間の使い方について、ご家庭での支援もよろしくをお願いします。



保護者懇談会ありがとうございました

暑さが厳しくご多用の中、ご来校いただきありがとうございました。ご家庭での様子、学校生活、今後の進路、夏休みの過ごし方等について、情報交換をする貴重な機会となりました。懇談会に限らず、気になること、心配なこと等ありましたら、いつでもご相談ください。

県大会結果

【サッカー(北 SC)】

- ・対宮内中 2-1 勝
- ・对小針中 1-0 勝
- ・対 FC 内野 0-1 惜敗

準優勝 北信越大会出場